

除草剤 芝用

 **デスティニー**®  
WDG

一年生・多年生の広葉雑草に対する  
安定した残効

登録商標 第5009801号



# 幅広い草種に安定した効果

## 特長

### 幅広い除草スペクトラム

- ・タンポポ、オオアレチノギク、ウラジロチチコグサ、チチコグサモドキ、ハハコグサ、ヒメムカシヨモギ、ブタナなどの幅広いキク科雑草に。
- ・オオイヌノフグリなどゴマノハグサ科雑草に。
- ・シロツメクサ、カラスノエンドウなどマメ科雑草に。
- ・その他、カタバミ科、タデ科、ナデシコ科、アブラナ科、オオバコなど。

### 幅広い使用適期幅

雑草発生前から雑草発生初期(3葉期まで)と使用できる時期が広いので余裕をもった防除計画を組むことができます。

### 低い薬量で長い残効性

m<sup>2</sup>当りの使用量が0.015から0.02g(10アール当り15gから20g)と低く、秋散布で120日以上長い期間広葉雑草の発生を抑えます。

### 使いやすい製剤と包装

作業時の粉立ちが少なく水に溶けやすい製剤です。包装は100gなので、1000リットルタンクに一袋分投入することで5000m<sup>2</sup>散布することができます(m<sup>2</sup>当り0.02gの製剤を水量200mLで散布した場合)

## 除草効果

キク科、マメ科、オオバコなど幅広い広葉雑草に卓越した除草効果を発揮

使用適期が広いので、ゆとりのある防除計画が組めます。

科名	和名	発生前処理		発生初期(3葉期まで)	
		0.015	0.02	0.015	0.02
キク科	アレチノギク	●	●	●	●
	ウラジロチチコグサ	●	●	●	●
	オオアレチノギク	●	●	●	●
	オニタビラコ	●	●	●	◎
	オニノゲシ	●	●	—	—
	セイタカアワダチソウ	●	●	●	●
	セイヨウタンポポ	—	●	○	●
	タビラコ	●	●	●	◎
	チチコグサ	●	●	●	●
	チチコグサモドキ	●	●	●	●
	トキンソウ	○	●	◎	●
	ニガナ	—	◎	△~○	△~○
	ノゲシ	●	●	●	●
	ノボロギク	◎	●	—	—
	ハキダメギク	◎	●	—	●
	ハハコグサ	●	●	◎	●
	ハルジオン	●	●	●	●
	ヒメジョオン	●	●	◎	●
	ヒメムカシヨモギ	●	●	●	●
	ブタナ	—	●	○	◎
マメカミツレ	●	●	●	●	
ヨモギ	●	●	●	●	
アブラナ科	イヌガラシ	●	●	○	◎
	タネツケバナ	●	●	●	●
	ナズナ	●	●	●	●
アカサ科	シロザ	—	—	●	●
ゴマノハグサ科	オオイヌノフグリ	●	●	●	●
	タチイヌノフグリ	◎	●	○	○~◎
	トキワハゼ	◎	●	—	—
	マツパウラン	—	●	—	—
スベリヒコ科	ムラサキサギゴケ	—	—	●	●
	スベリヒコ	●	●	●	●

科名	和名	発生前処理		発生初期(3葉期まで)	
		0.015	0.02	0.015	0.02
ナデシコ科	オランダミミナグサ	●	●	●	●
	ツメクサ	●	●	●	●
	ハコベ	◎	●	○	●
	ミミナグサ	●	●	◎	●
バラ科	ヘビイチゴ	—	—	—	●
ヒユ科	イヌビユ	●	●	—	○
オオバコ科	オオバコ	○	●	○	●
	ヘラオオバコ	—	—	—	◎
トウダイグサ科	オオニシキソウ	—	●	—	—
	コニシキソウ	◎	●	●	●
ベンケイソウ科	コモチマンネングサ	—	—	◎	●
タデ科	ヤナギタデ	●	●	●	●
	ギンギン	●	●	○	◎
ザクロソウ科	ザクロソウ	●	●	◎	●
マメ科	アカツメクサ	—	—	—	●
	ウマゴヤシ	●	●	●	●
	カラスノエンドウ	●	●	●	●
	コメツブツメクサ	—	—	—	●
	シロツメクサ	●	●	●	◎
	ヤハズソウ	△	△	△	△~○
カタバミ科	カタバミ	◎	●	●	●
セリ科	オオチドメ	—	—	—	◎
	チドメグサ	●	●	○	●
カヤツリグサ科	カヤツリグサ	●	●	—	—
	ハマスゲ	X	△	X	X
	ヒメクグ	—	—	△	△
イネ科	オヒシバ	X	X	—	△
	エノコログサ	X	X	—	—
	スズメノヒエ	X	X	—	△
	スズメノカタビラ	○	○	◎	◎
	メヒシバ	△	△	△	△

●:十分な効果 ◎:高い効果 ○:効果あり △:効果不十分 X:効果なし —:未実施,試験中

### ■日本芝に対する影響

芝種	試験機関	試験年	薬量g/m <sup>2</sup> (水量mL/m <sup>2</sup> )	散布時の芝の状態	芝への影響
ノシバ	社内試験	H15	0.08(200)	生育期	生育期
	東日本グリーン研究所	H14	0.08(200)	休眠始め	なし
コウライシバ	社内試験	H13	0.08(200)	生育期	なし
	東日本グリーン研究所	H14	0.08(200)	休眠始め	なし

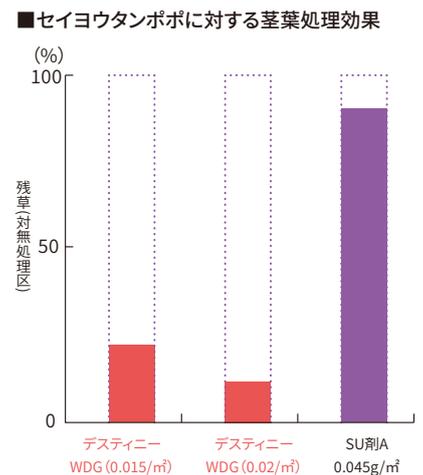
## 上手な使い方と注意点

- 30℃以上の高温時に散布した場合、日本芝に対して一時的に黄化等の影響が生じる場合がありますが、一時的で速やかに回復します。
- 寒地型芝草には飛散や靴・機械等による持ち込みによって薬害が発生する可能性があるため、十分に注意して散布してください(特にベントグリーン)。
- ライグラスに対して強い影響を及ぼします。ウィンターオーバーシードする予定地の周辺で使用する場合、飛散しないようにかつ播種3-4週間前までに散布を終えてください。

## デスティニーWDGの効果

秋処理で120日以上効果が持続します。0.02g/m<sup>2</sup>処理で、幅広い草種に安定した残効が期待できます

### ■セイヨウタンポポに対する茎葉処理効果(処理98日後)



処理日:2008年1月10日 調査日:2008年4月17日(関東Aゴルフ場)

無処理区において開花が見られるのに対して、デスティニーWDG処理区では開花はほとんど見られず、多くは枯死に至ります。効果の出にくい冬期(1月)の処理でさえも、翌春(処理98日後)まで発生は見られません。

### セイヨウタンポポへの殺草力に自信があります

デスティニーWDGはセイヨウタンポポの茎葉処理において、他のSU剤に比べて高い殺草効果を示します。また、0.02g/m<sup>2</sup>処理と0.015g/m<sup>2</sup>処理を比較した場合は、前者において、より安定した効果を示すといえます。

### ■シロツメクサに対する茎葉処理効果(44日後)



東北Aゴルフ場 処理:2007年5月16日

### ■オオバコに対する茎葉処理効果(30日後)



東北Aゴルフ場 処理:2007年5月16日

## 適用雑草および使用方法

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	ヨードスルフロンメチルナトリウム塩を含む農薬の総使用回数
				薬量	希釈水量			
日本芝	-	一年生及び多年生広葉雑草	雑草発生前～発生初期	15～20g/10a	200～300L/10a	2回以内	全面散布	2回以内
樹木等	公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、運動場、宅地、のり面、鉄道等	クズ ネズミムギ	雑草生育期	40～80g/10a	100～200L/10a		植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布	
				60～120g/10a				
				40～120g/10a	100～300L/10a			

## 有効成分と性状

種類名	ヨードスルフロンメチルナトリウム塩水和剤
商品名	デスティニーWDG
有効成分	ヨードスルフロンメチルナトリウム塩...10.0%
性状	淡褐色水性和微粒及び細粒
荷姿	100g×6袋

## 人畜・魚介類に対する安全性(製剤)

人畜毒性(急性)普通物*	経口	ラット(♂♀)	LD <sub>50</sub> > 5,000mg/kg
	経皮	ラット(♂♀)	LD <sub>50</sub> > 5,000mg/kg
	皮膚刺激性	ウサギ	刺激性なし
	眼に対する刺激性	ウサギ	わずかな刺激性
	皮膚感受性	モルモット	皮膚感受性なし
水産動植物に対する影響	コイ		LC <sub>50</sub> 117mg/L(96hr)
	オオミジンコ		EC <sub>50</sub> 16.4mg/L(48hr)
	藻類		ErC <sub>50</sub> 0.19mg/L(0-72hr)

\*「毒物および劇物取締法」に基づく「毒劇物の指定を受けない物質を示す」

## 効果・薬害等の注意事項

- 本剤はイネ科雑草(ネズミムギを除く)、カヤツリグサ科雑草には効果が劣るので、イネ科雑草(ネズミムギを除く)、カヤツリグサ科雑草の優占する圃場ではこれらに有効な薬剤と組み合わせて使用してください。
- 本剤の使用により、芝に黄変などが生じることがありますが、1～2週間で回復し、その後の生育には影響を与えません。
- ライグラスに対して薬害が生じやすいので、飛散しないように注意して散布してください。
- ネズミムギの防除に使用する場合は非イオン系展着剤を加用し、草丈30cm以下の時期までに散布してください。
- 散布に用いた機具類は、使用後できるだけ早く水で十分洗浄し、他の用途に使用する場合は薬害の原因にならないよう注意してください。
- 使用量、使用時期、使用方法を守り、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

使用残りの薬液が生じないよう調製し、使い切ってください。

## 安全使用上の注意事項

- 誤食などのないように注意してください。誤って飲み込んだ場合は吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。
- 眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗いし、眼科医の手当てを受けてください。
- 散布時は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用し、作業後は直ちに手洗、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをしてください。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意してください。

### 水産動植物の被害防止等に関する注意事項...

散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。  
また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。
- 食べられません。
- 有効年月内に使用してください。
- 体調の悪いとき、妊娠中、飲酒後等は取扱い及び作業をしないでください。

## 貯蔵上の注意事項

- 密封し、直射日光を避け、食品と区別して、冷蔵・乾燥した場所に保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載内容以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。



エンバイロサイエンスジャパン株式会社

〒100-0004

東京都千代田区大手町 1-6-1

www.jp.envu.com



お問合わせ先